

趣旨

包摂と挑戦を両輪とする「躍動する兵庫」の実現に向け、世界共通の目標であるSDGsの視点を県政に取り入れ、部局間の緊密な連携により総合的かつ効果的に推進することで、SDGs先進県として兵庫のブランド力を高めるため、知事を本部長とする「**兵庫県SDGs推進本部**」を設置する。

構成員

知事（本部長）、両副知事（副本部長）、防災監、会計管理者、技監、新県政推進室長、各部の部長、公営企業管理者、病院事業管理者、教育長、代表監査委員、人事委員長、警察本部長、県民局長、県民センター長、東京事務所長
 [事務局] 企画部 総合企画局 総合政策課

内容（令和4年度：3回程度開催予定）

- ◆ SDGsに係る施策の企画・総合調整
- ◆ SDGsに係る庁内の情報共有・連携

〔参考〕 庁内の主な取組

ひょうごフィールドパビリオン 〔企画部〕	県土全体をパビリオンに見立て、SDGsを体現する取組である地域の主体的な活動の現場に国内外から多くの人々を誘い、見て、学び、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン」の展開に向けた準備を進める	ひょうご農林水産ビジョン2030×SDGs推進プロジェクト 〔農林水産部〕	大阪・関西万博も見据え、本県の農林水産業・農山漁村の持続的発展に向けて、「ひょうご農林水産ビジョン2030」の実現に向けた取組と合わせて、SDGsに対する農林漁業者の理解を進め、取組の見える化を推進し、県内外へ発信する
SDGs債 〔財務部〕	グリーン化を推進する本県の施策を広くPRし、一層の機運醸成や施策の推進を図るとともに、県債の購入を通じた投資家の皆様の県政への参画を推進するため、SDGs債（グリーンボンド；200億円）を初めて発行する	ひょうごSDGsスクールアワード 〔教育委員会〕	地域資源（自然環境、人的資源、伝統文化、特産物など）を活用し、教科等横断的な視点で体験活動や学習に取り組み、子ども達が主体的にSDGsに資する活動を行う県内の学校・園を表彰する
ひょうご産業SDGs推進宣言事業 〔産業労働部〕	SDGsの達成に向けて取り組む中小企業の推進宣言登録制度を新たに導入する。宣言企業の取組をHP等で公表するほか、専門家派遣等により支援する	ふるさとひょうご寄附金を通じたSDGsの取組の推進	ふるさとひょうご寄附金を活用し、SDGsを推進する事業を実施するとともに、返礼品にSDGsに資する農林水産物や地場産品等を積極的に採用・提供する

1 SDGs 未来都市の提案・選定

地方公共団体による先進的なSDGsの取組事例の創出と普及展開を図るため、内閣府が実施している「**SDGs未来都市**」に提案、令和4年度の選定をめざす。

SDGs 未来都市 (H30～)

SDGsの理念に沿った取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に経済・社会・環境の三側面の統合的取組による相乗効果、新しい価値の創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市等を選定〔選定都市〕14道府県111市町村（R3：4県27市町）うち兵庫県内は3市（明石市・姫路市・西脇市）

自治体SDGsモデル事業

SDGs未来都市に選定された都市のうち、多様なステークホルダーとの連携を通して、地域における自律的好循環の形成が見込める特に先導的な事業を選定し、補助を行う（R4:上限2,500万円×10都市）

申請スケジュール

令和4年5月	兵庫県SDGs推進本部の設置
“ 12月	提案書(案)作成（①将来ビジョン、②3ヶ年（R5～7）の取組・KPI、③推進体制等の設定）
令和5年1月	パブリック・コメント手続
“ 2～3月	内閣府へ未来都市提案書提出
“ 5～6月	未来都市選定結果発表、モデル事業申請

2 官民連携組織の設立

- ◆夏までを目処に、経済界、大学、自治体等とともに「官民連携組織」を設立
- ◆組織の設立に先行して、5月10日に官民連携によるSDGs普及に向けたプロギングイベントを開催
※その他、準備が整った事業から、順次、官民連携により先行事業を実施